

ヨコハマ市民まち普請事業 令和3年度整備施設 空き家を活用した地域の交流拠点「子安の丘みんなの家」が完成



新子安駅から徒歩15分、坂を上った住宅街の一角に、ヨコハマ市民まち普請事業を活用して空き家を改修した地域の交流拠点「子安の丘みんなの家」が誕生しました。

地域みんなの力で生まれ変わった空き家！

グループ代表の「古い空き家を活用して、地域のために使いたい、地域の人が集まる場所にしたい」という思いをきっかけに、グループの活動がスタート！
地域への地道な声掛けにより、一緒に活動する仲間、連携する団体が増え、整備工事にはボランティア、企業等から多くの協力がありました。
倉庫の解体、空き家の改修を行い、地域みんなが集える「家」に生まれ変わりました。

子安の丘みんなの家のロゴマーク▶



▲整備後の様子
中での活動の様子が分かる様に道路側にあった倉庫を解体しました。



▲整備前の様子

子安の丘みんなの家の活動

子安の丘みんなの家は地域の方々の繋がりを大切にしたい助け合いのまちづくりをコンセプトとしています。地域一体となってまちの困りごとを解消できるよう、さまざまな活動を展開しています。

① 家族食堂（毎週金曜日 17時～20時オープン）

子どもも大人も誰でも参加OK！地域みんなでお食卓を囲み、繋がるきっかけをつくります。

調理や配膳、お片付けのほか、食堂メニューの企画まで！活動にご協力いただける方を随時募集しています！



▲5月の家族食堂メニュー
甘辛だれの鶏もも肉のソテー

② イベントスペース（10時～20時 要予約）

イベント実施や教室・講座、コワーキングスペースとして活用いただけます。

5月にはキャンドル教室を開催！大好評につき6月も開催予定です。

料理教室＋ランチを水曜に開催中！身体にやさしい糍をつくったり、糍を使ったランチも楽しめます。



その他、地元農家さんと連携したマルシェやフリーマーケットなども検討中！

できることは全て自分たちの手で！～ボランティア工事、企業からの寄付・協賛～

建物の解体、コンクリート打設から内外装工事まで、プロの指導のもと、できることはすべて自分たちで行いました。週末には多くのボランティアの方が参加し、一緒に汗を流しました。

個人の方、企業、学校から資材の提供や寄付も多く集まり、みんなの力で作り上げました。（ご支援をいただいている方々については「子安の丘みんなの家HP」をご覧ください。）



外構ワークショップ
石井造園の協力のもと、みんなの家のプランターづくりをしました。



1階土間の打設工事
コンクリートは浅野工学専門学校に提供していただきました。



内装ワークショップ
子安台にある室井商会の協力でクロス貼り前の石膏ボードとパテの施工を実施。子ども達が一生懸命手伝ってくれました。



外構の写真



手作りの土間とテーブル



くつろげる2階に



施設の所在地、最新情報

<施設の所在地>

神奈川県子安台1-17-7
JR京浜東北線「新子安駅」
京浜急行電鉄「京急新子安駅」 から徒歩15分



<子安の丘みんなの家 HP>

HPでも活動の紹介やイベントのお知らせ、みんなの家ができるまでの経過など掲載されているので、ぜひご覧ください。



ヨコハマ市民まち普請事業のご案内

ヨコハマ市民まち普請事業では、地域交流や高齢者の見守り、子育て支援、自然環境の保全、歴史資源の活用、防災・防犯など、市民の皆さまが主体となって行う地域の課題解決や魅力向上のための施設の整備提案を募集しています。

二段階の公開コンテストにより選考された提案に、50万～500万円までの整備助成金を交付します。【今年度の募集は締め切りました。相談は通年受け付けています。】



ヨコハマ市民
まち普請事業
ホームページ

まち普請

検索

お問い合わせ先

都市整備局地域まちづくり課 担当課長 萩原 慶一 Tel 045-671-2665